



ルンドベック・ジャパン株式会社

東京都港区虎ノ門
五丁目 1 番 4 号 東都ビル 7 階

Tel 070-7538-5301

E-mail yuok@lundbeck.com
www.lundbeck.co.jp

Press Release

2020 年 3 月 16 日

報道関係各位

本資料は、ルンドベック（デンマーク・コペンハーゲン）が 2020 年 3 月 4 日（現地時間）に発表したもの日本語に翻訳したものです。資料の内容および解釈については英文オリジナルが優先されます。英文オリジナルは、<https://investor.lundbeck.com/news-releases/news-release-details/lundbeck-receives-grant-michael-j-fox-foundation-parkinsons> をご参照ください。

マイケル・J・フォックス 財団から助成金を受領

ルンドベックは、パーキンソン病の有効な診断方法を探求しています。本研究はバイオマーカーを使用する診断方法を開発しようとするもので、患者の早期診断につながる可能性があります。現在、パーキンソン病を確実に診断できる検査法は存在せず、本研究の成功はパーキンソン病患者さんとのより良いアウトカムにつながる可能性があります。

H. Lundbeck A/S(以下、「ルンドベック」)は、パーキンソン病をより早期かつ正確に診断する、これまでにない診断方法の研究を開始する予定です。可能な限り早期にパーキンソン病を診断することにより、患者さんの治療の選択肢が広がります。本研究は、マイケル・J・フォックス パーキンソン病リサーチ財団（以下、「MJFF」）の資金提供を受けています。

本プロジェクトは、MJFF が公開するプレコンペティティブなもの、つまり研究から得られた結果を製薬企業やアカデミアと共有する試みです。

ルンドベックの Research & Development の Executive Vice President である Johan Luthman は次のように述べています。「ルンドベックは、MJFF から本助成金が授与されたことを嬉しく思います。パーキンソン病において未だ大きなアンメット・メディカル・ニーズが存在します。そして、本研究が、疾患の早期診断に役立ち、それによって患者さんのアウトカムを改善することができれば幸いです。」

研究プロジェクトでは、脳や脊髄の内部や周囲を流れる脳脊髄液(CSF)を用いてパーキンソン病を診断する検査法を開発・検証します。このような検査法は、ヒトの体内の異なる物質を測定できる臨床ツール、バイオマーカー測定法として知られています。この新規測定法は、パーキンソン病の発症に関するタンパク質「 α -シヌクレイン」を脳脊髄液中で測定し、より早期かつ正確なパーキンソン病の診断に役立てることを目的としています。

誤診はパーキンソン病の課題です。ある研究では、パーキンソン病と診断された人の約 20%が類似した症状を呈する異なる疾患に罹患していたことが明らかになっています^[1]。

「パーキンソン病のバイオマーカーによって、より早期かつ正確な診断とより効率的な治療が可能になり、患者さんの治療および研究が大きく変わります。 α -シヌクレインの凝集はバイオマーカー候補の筆頭であり、MJFF は、この病理学的蛋白質の測定に関するルンドベックの研究を支援することを嬉しく思います」と、MJFF の Research Programs の Associate Director である Luis Oliveira 博士は述べています。

パーキンソン病研究において確立されたパートナーシップ

ルンドベックにとって、マイケル・J・フォックス パーキンソン病リサーチ財団（MJFF）からの助成は、過去 12 年間で今回が 5 回目となります。これまで財団から支援を受けたプロジェクトは、抗体研究および Lrrk2 遺伝子の理解、パーキンソン病を治療するための 2 つの新たな標的候補の探索研究です。これら 4 つのプロジェクトはいずれも、パーキンソン病患者さんに新しい薬剤標的や治療法をもたらす可能性を秘めています。今回選ばれた研究には 130 万デンマーククローネが提供されています。

ルンドベックもまた MJFF の取り組みを支援しています。MJFF はバイオテクノロジー企業と製薬企業が連携しているグループ、Parkinson Progression Markers Initiative (PPMI)、the Research Tools Consortium for Industry (ITC)、the Parkinson's Disease Education Consortium (PDEC) を組織し、パーキンソン病のコミュニティに質の高い教育資源を提供する活動を支援しています。ルンドベックはこれら 3 つのグループのメンバーになっています。「私たちは MJFF との協力関係を誇りに思っています。MJFF はパーキンソン病を患っている人々のより良い未来のために活動している最も熱心な NGO の一つであり、財団が希望をもたらすと信じています」と Johan Luthman は述べています。

＜ルンドベック（H.Lundbeck A/S）について＞

ルンドベックは精神・神経疾患に特化したグローバル製薬企業です。70 年以上にわたり精神・神経科学研究の最前線に立ち、日々すべての人が最善の状態になれるることを目指して、ルンドベックの存在意義である脳の健康を回復することに注力しています。

世界で推定 7 億人を超える人々が精神・神経疾患を抱えて暮らしています。そしてあまりにも多くの人々が適切な治療を受けていない、偏見にさらされている、勤務日数が減少する、早期退職をせざるをえないなどの状況に苦しんでいます。

私たちルンドベックは日々、精神・神経疾患を患っている人々の治療の向上と、より良い生活のために努力を惜しません。その取り組みを「Progress in Mind」（プログレス・イン・マインド）と呼んでいます。

詳細については、www.lundbeck.com/global/about-us/progress-in-mindをご覧ください。

ルンドベックは、現在 50 カ国以上、約 5,800 人以上の社員を擁し、研究、開発、製造、マーケティング、販売に従事しています。また、製品は 100 カ国以上で販売されており、研究センターはデンマーク及び米国、製造工場はデンマーク、フランス、イタリアにあります。

2019 年の収益は 170 憚デンマーククローネ（23 憚ユーロ、26 憚米ドル）でした。

ルンドベックに関する詳しい情報は、www.lundbeck.comをご覧ください。

[1] Rizzo, Giovanni et. Al. "Accuracy of Clinical Diagnosis of Parkinson Disease: A Systematic Review and Meta-Analysis Neurology, 86 (6), 566-76, 2016 Feb 9

【本件に関するお問い合わせ先】

ルンドベック・ジャパン株式会社 コミュニケーション＆パブリックアフェアーズ 岡 幸恵

Email: yuok@lundbeck.com Tel: 070-7538-5301 Fax: 03-5733-8691